

MANICA EXCEL TOOL インストールのご説明

MANICA EXCEL TOOLのインストールは下記の5つで構成されます。

1. Microsoft Excelのバージョン確認 (32ビットバージョン、または64ビットバージョン)
2. Microsoft Excelに組み込むソフトウェア
3. MANICA EXCEL TOOL設定画面にて使用するリーダーを選択

上記の、1・2・3の作業をお客様にてお願いいたします。

Microsoft Excelのバージョン確認

(Microsoft Excelはお客様がインストールしてください。)

MANICA EXCEL TOOLは32ビット版と64ビット版があります。

これはExcelの32ビット版と64ビット版に、それぞれ対応するものです。

(Windowsの32bit/64bit種別のことでございませんので、ご注意ください。)

下記の手順でご確認ください。

「ファイル」→「アカウント」→「Excelのバージョン情報」画面を開いてください。

下記の(A) (B) いずれかが1行目に表示されます。

(A) 「Microsoft (R) Excel (R) 20NN MSO (NNNNNN) 32ビット」 ← 32ビット版

(B) 「Microsoft (R) Excel (R) 20NN MSO (NNNNNN) 64ビット」 ← 64ビット版



インストール元のCD-ROMは

- (A) 「Microsoft (R) Excel (R) 20NN MSO (NNNNNN) 32ビット」の場合
32ビット版エクセル用フォルダのSETUPフォルダを開いて、
setup.exeを実行してください。
- (B) 「Microsoft (R) Excel (R) 20NN MSO (NNNNNN) 64ビット」の場合
64ビット版エクセル用フォルダのSETUPフォルダを開いて、
setup.exeを実行してください。

使用するハンディターミナルを設定する。

インストールが完了したら、Windowsデスクトップに出来た「MANICAエクセルツール」ショートカットをダブルクリックしてください。

表示されるエクセルのウィンドウの「アドイン」タブを開き、「設定」を押してください。

下記の様な設定画面が表示されます。



下記の様に設定画面が表示されます。

使用するハンディターミナルを選択して、設定してください。

(具体的な設定はハンディターミナルごとの操作説明を御覧下さい。)